

## 令和2年10月三浦市教育委員会定例会会議録

○日 時 令和2年10月30日（金） 午後2時00分～午後2時52分

○場 所 三浦市役所第2分館 教育委員室

### ○次 第

- 1 開 会
- 2 署名委員の指名  
廣 瀬 牧 実 委員、 越 智 康 一 委員
- 3 教育長報告
  - (1)台風14号の対応について
  - (2)中学校駅伝競走大会について
  - (3)小学校の修学旅行について
  - (4)学校訪問について
  - (5)今後の行事等について
  - (6)来年度予算編成について
- 4 報告事項
  - (1)令和2年9月の後援名義等使用について
  - (2)令和3年度予算編成方針について
  - (3)三浦市学校教育ビジョン地域協議会等について
- 5 その他の事業について
  - (1)三浦市社会教育講座「工芸講座」ミニ門松作りについて
  - (2)三浦市社会教育講座「工芸講座」鎌倉彫について
- 6 その他
- 7 閉 会

○出席委員（5名）

教 育 長	及 川 圭 介
教育長職務代理	廣 瀬 牧 実
委 員	越 智 康 一
委 員	石 毛 浩 雄
委 員	石 崎 勇 吾

○説明のために出席した職員

教 育 部 長	君 島 篤	教育総務課長	増 井 直 樹
---------	-------	--------	---------

○事務局出席者

教育総務課主任	近 藤 民 子
---------	---------

○傍 聴（0名）

○及川教育長 こんにちは。ただいまより令和2年10月三浦市教育委員会定例会を開会いたします。

10月の定例会ということで、新しく教育委員になられた石崎委員にとっては初めての会議ということでもあります。よろしくお願いいたします。

この会議の後に三崎小学校の体育館で就任式ということで行いまして、その時にごあいさつをいただくことになっておりますが、この場で何かありますか。

○石崎委員 教育というものをこういった立場で考えたことというのは今までなかったんですけども、皆様と一緒に一生懸命頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○及川教育長 よろしくお祈いします。

○及川教育長 それでは、次第に従いまして会議を進めていきたいと思ひます。

まず、はじめに会議録の承認を行います。

会議録の案につきましては、すでにお手元に送付してございますが、本案修正等に関する皆さまのご意見を頂戴したうえで、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについてご承認いただきたいと思ひます。

修正等のご意見があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言等なし)

○及川教育長 なければお諮りします。

会議録について、別添「令和2年9月の三浦市教育委員会定例会 会議録」のとおりとすることについて、併せて、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○及川教育長 ご異議ないようですので、会議録についてそのようにいたします。

本日の定例会の会議録署名委員に廣瀬職務代理と越智委員を指名いたします。

よろしくお願いいたします。

○及川教育長 それでは、次第4「教育長報告」として、私の方から報告をさせていただきます。

毎月教育長報告をさせていただいておりますけれども、昨年のこの月の報告を見直してみたら、台風被害の報告をさせていただいておりました。去年は9月に台風15号、10月に台風19号ということで、この三浦市や三浦半島でも大きな被害があったわけですが、そういった

ご報告をしていたなと改めて思ったわけです。今年につきましても台風14号が10月10日(土)に上陸かという予報が出ておりまして、心配したところでしたが、幸いにも東に大きく逸れて、被害などは出ないような状況でしたが、今年については新型コロナウイルスへの対応ということで、避難所についてもこれまでにない対応をさせていただいております。避難所の分散ということで、これまで避難所の指定はありましたけれども、開設はしていなかった学校の体育館について、今回は10月10日の13時に開設をしています。三崎小学校、南下浦小学校、南下浦中学校、そして三浦初声高校のそれぞれ体育館を避難所として開設しています。新型コロナウイルスの対応ということですので、体育館の中についても段ボールで2メートル四方ごとのブースを作って、避難してくる方もマスクをしてということで対応しておりました。実際に避難所に来られた方はいっしょになかったということですが、今後もそのような対応を求められるのかなということを改めて感じさせられました。

この10月10日ですが、行事でいうと中学校の駅伝大会、これは県の駅伝にもつながる大会であります。これが予定されていたんですけども、台風の影響で翌11日に延期されて実施したところでもあります。昨年度もそうだったんですけど、駅伝につきましては南下浦中学校のグラウンドを使いましてタイムトライアルということで行いました。昨年度も台風の影響での会場変更ということでしたが、その前までは初声の農道を使ったコースでの大会ということで実施してまして、台風の関係で2年続けて南下浦中学校のグラウンドでのタイムトライアルということになりました。今後のことを考えた時に、中学校の担当の校長とも話したんですけども、三浦縦貫道路が延伸しまして、初声の高円坊に抜けるところの道が土日はかなり渋滞しているということも見られておりますので、初声の農道を使っての駅伝大会を実施する場合でも、これまでのコースを変更しての実施が求められるかという話もしているところです。具体的には今後詰めていくことになっていきますが、そのような状況であるということでご承知おきいただければと思います。

その他、新型コロナウイルスの影響ということでお伝えしますと、小学校の修学旅行につきましては、10月17日(土)に、担当の校長や教員が現地に行きまして、下見や打合せをまいりました。その結果、12月12日(金)から13日(土)の1泊2日で実施の方向でいくということです。例年の専用列車を使って行くというのはなかなか難しいだろうということで、こちらから貸切バスを使っての移動ということで、日光方面への修学旅行を予定しています。感染対策は十分に取ながらということでの、今の時点での決定であります。

また、例年10月、11月で教育委員さんの学校訪問を行っておりますが、今年度につきましてはご案内のとおり、新型コロナウイルス対策ということで学校への訪問はなしということであります。ただ、校長たちとの情報交換といいますか、意見交換の場をということで、これは12月になってしまうと思うんですけども、教育委員さんと校長先生方の意見交換の場については設けていきたいと思っております。

また、今後の予定ということですが、若干決まりつつあるものもありますのでご報告しておきます。1月11日に予定しております成人の日のつどいについては、三浦市民ホールで実施の方向で今検討しております。今回の成人の日のつどいの対象者としましては331名おります。昨年度の出席率は78.3パーセントだったんですけども、例年だいたいそのくらいの出席率だと思うんですけども、そういうことを考えると、今回の成人の日のつどいについては260名ほどの出席になろうかと思っております。そういう人数、そして市民ホールの利用状況等を考

えまして、1回で実施する方向で詰めていきたいと思っております。実施方法が固まったところでお伝えします。

また、1月15日のチャッキラコについても例年行っているわけですが、来年の1月15日の分については中止ということになります。保存会の方で、先月9月27日（火）に会議を開きまして、そのように決定したということですので伺っております。

また、新聞の報道等にもありましたけれども、来年の3月7日を予定しております三浦国際市民マラソン、これにつきましても10月12日（月）に企画実行委員会が開かれまして、正式に中止を決定したということです。教育委員会といたしましては競技運営部会ということで、走路の案内をするボランティア等を取りまとめる役割をしているわけですが、今回は中止ということになっております。

また、今後、そして現在もそうなんですけれども来年度の予算編成を行っているところであります。三浦半島教職員組合ですとか、学校管理職組合等の要望もいただいております。今後他の団体からも要望等が出てくるとは思いますけれども、そのような要望も考慮しながら来年度の予算について、より有効な使い方とすることができるよう、慎重に予算編成に努めてまいりたいと思っております。

以上で教育長報告を終わります。ご質問ございましたらお願いいたします。

○廣瀬職務代理 先ほど避難所の新型コロナウイルス対策として段ボールブースなどのお話があったんですけども、それは以前からあったものですか。それとも新型コロナウイルスのために準備をしたものなのでしょうか。

○及川教育長 段ボールのブースについては今回、新型コロナウイルス対策としての国等の補助を利用しながら防災担当で準備をさせていただいたものです。

○廣瀬職務代理 では十分にあるのでしょうか。

○及川教育長 今数ははっきりしていませんけれども、それぞれの体育館で50から60くらいは準備して対応したということです。

○廣瀬職務代理 ありがとうございます。

○及川教育長 その他ございますか。

○石毛委員 小学校の修学旅行を実施予定とのことですが、中学校の方について前回もお話がありましたけれども、その後何か子どもたちのためにしてあげようとか、そういったお話が出ているようなことはないでしょうか。

○及川教育長 修学旅行については、中学校は残念ながら中止ということですが、今それぞれの学校で考えているという段階ではありますが、3月の入試が終わってから、例年も卒業前の取り組みはしているんですけども、その取り組みの一つとして、修学旅行とまではい

きませんが、何かみんなで思い出を作るような、そんなことをしたいという風な話は聞いております。

○石毛委員 現在検討中ということですね。

○及川教育長 はい。具体的にはまだなんですが、どの学校も同じような形で取り組んでいくのではないかなと思います。

○石毛委員 承知しました。

○及川教育長 その他ございますか。

○越智委員 賀詞交歓会みたいなものはあるんですか。

○及川教育長 一応年末年始の人が集まっての宴会については、市の幹部が出るものもあるんですが、そのようなものについては遠慮するということがあります。どうしても向こうから言われたものについてはケースバイケースになることもあるんですが、基本的には出席をお断りするということで対応することになります。

○越智委員 表彰もありますよね。

○及川教育長 年が明けての表彰については行うということです。新年祝賀式の後に賀詞交歓会が行われますけれども、賀詞交歓会についてはなしということです。表彰についても今までのやり方を少し見直して簡略化しながら行うということになります。

○越智委員 毎年教育委員として案内が来ていましたので伺いました。

○及川教育長 年明けの表彰については、行うということは決定していますが、例えば来賓をどの程度にするかですとか、その辺りはまだ具体的には示されていませんので、そこはまたご連絡して、そのような対応ということでお願いすることになると思います。

○越智委員 では成人の日のつどい、これも具体的な細かいやり方については出ていないんですか。

○及川教育長 このことについては教育委員会が行いますが、来賓はなし。例年議員さんですとか、関係団体の方が来てくださるということがありますが、そういった来賓の方についてはお招きしないということで対応したいと思っています。教育委員さんにつきましては、主催者側になりますので、ご出席の方向でお願いしたいと思っています。

○越智委員 あと、先々のことまで申し訳ありませんが、城ヶ島駅伝についてはどうなります

か。

○及川教育長 城ヶ島駅伝については中止で決定しております。

○越智委員 では陸上関係は三浦国際市民マラソンも、城ヶ島駅伝も中止ということですね。

○及川教育長 はい。

○越智委員 ありがとうございます。

あともう一つ。校長との懇談会というのはまだスケジュールは決まっていますか。

○及川教育長 11月くらいで開催できればと思っていたんですが、ちょっと調整がつかないところがありまして、今時間がかかっております。12月くらいのところで行いたいということで、ご都合を伺いながら決めてまいりたいと思います。

○越智委員 ありがとうございます。

○及川教育長 その他よろしいでしょうか。

それでは、次第5「報告事項」に入ります。

(1)令和2年9月の後援名義等使用について、報告をお願いします。

○増井教育総務課長 令和2年9月の後援名義等の使用についてご報告いたします。

議案・資料1ページ、資料1をご覧ください。

令和2年9月に資料記載の文化スポーツ課関係4件の申請があり、後援名義使用の承認をいたしました。

報告は以上でございます。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○及川教育長 よろしいですか。

続きまして、(2)令和3年度予算編成方針について、報告をお願いします。

○増井教育総務課長 令和3年度予算編成方針についてご報告申し上げます。

議案資料2ページ、資料2をご覧ください。

令和2年度の財政見通しです。

歳入については市税のうち市民税が、新型コロナウイルス感染症による景気後退や税制改正による影響で大きく減少する見込みで、地方消費税交付金も景気後退によりの減額が見込まれます。

普通交付税は、市税の減少が見込まれるなどの理由により増額を見込んでいます。

歳出については、人件費、特別会計繰出金などの増が見込まれます。

また、水道事業の安定化のために、令和3年度も基準外の繰出金を支出する見込みです。

このため、財源不足額は約3億6百万円と見込まれております。

これは、前年度予算編成時に示された不足額を下回るものですが、引き続き歳出の削減等について取り組むこととされ、財政担当より示された内容は、資料4ページから5ページに記載されたとおりです。

市民部と教育部で組織する一体感政策部門に配分された金額は、約3億5千万円です。

各担当において、配分された予算枠の中に要求額を抑えることを念頭に事業を見直し、予算積算に取り組みましたが、懸案事項も多いことから、今のところ予算上限額を上回っての当初予算要求となってしまうのではないかという現在の状況です。

以上で報告を終わります。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○越智委員 予算が厳しいのは大変だなと思います。

予算編成の基本方針のところに、「三浦みらい創生プラン（総合戦略）重点施策等の評価結果を参考に」とありますが、評価結果というのは我々が行った点検・評価のことですか。

○増井教育総務課長 教育委員の皆様に行っていただいたのは教育委員会で行っております点検・評価のことです。それと同じようなことを市全体として、政策部の担当の方で行っております。そちらの評価結果を参考にしているということになります。

○越智委員 それは職員が行っているんですか。

○増井教育総務課長 外部の方になります。

○越智委員 外部の、専門に評価する方がいるということですか。

○及川教育長 委員さんを選出して、その方の意見を聞きながらということ。基本的な評価の方法については、先日行っていただいた教育委員会の所管事業の点検・評価と同じような流れでやっております。

○増井教育総務課長 教育委員さんからも、前職務代理の玉井委員がその評価委員として活動していただいております。教育委員さんの中から1名ということで、また来年度の評価についてはどなたかにお願いすることになるかと思っております。

○石毛委員 今回、タブレットの予算というのは、確か5割負担だったでしょうか。

○増井教育総務課長 タブレットの予算については補正予算として、令和2年度予算化されたものでございますので、一体感政策部門の3億5千万円というのは令和3年度予算になります。



- 石毛委員 ネットワークの整備などはこちらに入ってくるということですか。
- 増井教育総務課長 令和2年度の補正予算で1人1台タブレットの配備及びネットワークの増強を予定しております。
- 及川教育長 タブレットについては、令和3年度当初には使えるような状況にするということを進めております。今年度中の予算ということです。
- 石毛委員 あと、今回厳しい財源不足の中で、どうしても切り詰めなくてはならず優先順位が出てくると思うんですけども、その点で気になるところなどありますか。
- 増井教育総務課長 基本的には事業については教育委員会全体の中で、削減できるものはなかったと思っております。その中で一番予算額を超えて要求せざるを得ないというのは、私ども教育総務課が所管する学校の施設の整備に係るものであるということでございます。
- 石毛委員 ありがとうございます。
- 及川教育長 その他いかがでしょうか。
- 越智委員 今回の質問に関連するのですが、三浦みらい創生プランという中に、この財政状況を健全財政なり、好転させていったりというような基本的なものとして、どういうことが謳われているのでしょうか。
- 君島教育部長 戦略プランの中には、私どものような基本的には歳入を持たない部門と、税務課のような歳入を持っている部門がございます。また、経済部など将来の歳入増につながる部門もございます。したがって、税務課等については徴収率の強化であるとかそういったことが謳われていますし、経済部関係につきましては産業振興といいますか、農業、漁業、観光業のこういったことで賑わいを更に高めて税収の増加であったり、交流人口の増加、定住人口の増加につながって、それがまた税収の増加につながる、そういったことが謳われております。
- 越智委員 全国的にどの都道府県とか市町村も大変な状況で、苦しんでいるということが報道等されていますけれども、結局こういうことをやっていこうじゃないかという、三浦を創生するわけですから、その創生というのをどういう風にしていったらいいのかということについての、肝になるようなものとして謳われているようなものがあったら教えていただきたいんですが。
- 君島教育部長 総合計画は基本構想部分と、基本計画、実施計画といった構造になっております。基本構想の部分では、この事業をやるよといったようなものは、期間も10年とか20年と長いのでなかなか謳いにくい。実は今年度で実施計画期間が終わりになって、令和3年度から新しい実施計画期間になります。そのために今後、次の4年あるいは5年ではこういったこ

とに力を入れていこうというのは、また見直していきますが、この5年間の中では二町谷の関係であるとか、ごみの広域収集であるとか、そういったものが謳われて、特定事業のような形で掲載されておりました。

○越智委員 今後の部分はまだこれからということですか。

○君島教育部長 一番のベースにある基本構想部分は変わりませんが、三浦市まち・ひと・しごと総合戦略という、総合計画とは期間が違いますけれども、5年間の実施計画を令和3年度から策定する予定となっております。したがって令和3年度の当初予算編成は当然それを織り込んだ計画になりますので、令和3年度の当初予算を一程度策定して、一程度編成された段階で次の4～5年間の計画を作っていくという今後のスケジュールになるかと思いません。

○越智委員 基本的にこれですよね。予算編成の基本方針。

○君島教育部長 予算方針では長期間にわたっての財政効果を政策課も財政課も見据えて作っておりますけれども、基本は単年度の、各年度の予算編成になりますので、総合計画の実施計画に掲載されているものについては、ここに掲載されているこの分だけという言い方をしていますが、その中でも令和3年度は、という言い方がこの方針には示されています。

○及川教育長 市が行っている、5年後も見通した事業の一つ一つは、5年間どういう風に進めていくかが示されているわけです。予算というのは単年度ですので、来年度についてはここまでのことを進めるためにこういう予算編成をしていきますよということの組み立てになっているということです。ですので、この資料の中で何年も先のことの読み取りはできないですよ。そういう計画の方を見れば当然出ていますけれども。

○越智委員 今後大きな捉え方として5年間の中でこういうことを重点的にやりますよということがあればと思いました。

○君島教育部長 5年間の中でこれが最大という形ではやはり掲載していません。実施計画事業については教育委員会の中でも海洋教育などは結構大きな扱いになっていますけれども、令和2年度は実際に予算がついていますが、4年前に計画を作った際には0円事業でした。全く予算がないものであっても、これをやっていくよというものもあります。そういう意味では教育委員会関係では国際交流といいますか、今年度からグローバル教育推進事業という形になりましたけれども、そういったものや海洋教育はしっかり取り組んでいくんだよという言い方をしていますけれども、そういう事業が各部ごとに複数ある状態です。

○及川教育長 教育委員会の中だけでも、この間の点検・評価は15事業でやっていただいていますけれども、当然それ以上の事業があるわけですよ。例えば15事業の中で予算がたくさん付いているものが重点事業かということそうではないということもありますので、そこは数字だ

けでは見えにくいところもあるんですけれども、教育委員会ということで言うならば、海洋教育ですとかグローバル教育推進事業もありましたけれども、その他に当然学校教育ビジョンに関しての適正化事業などもありますので、その辺りを担当部の、教育委員会なら教育委員会の中で、何年か先を見越しながら確実に進めていくという取り組みを行っていくということになるのかなと思います。

○越智委員 税収がどんどん入ってくるようなことは、なかなか難しいと思うんですけれども、個人的にはやはり三浦という町が創生する、より豊かになっていくような視点をもっともっと考えていって、その視点を創生するような流れができればいいと思っています。

○及川教育長 基本的にそういう視点で考えていった時には、人口減が続いていますけれども、それをどう食い止めてどう増やしていくのか。もともと高齢化率の高い市ではありますけれども、それに伴っての少子化というところをどう食い止めていくのかということ、市としての大きな方針ということになります。そういうことを見据えて、魅力的な教育を実践できる三浦市ということなどは我々が目指していくことになるのかなと思います。そういうことを考えていく必要があります。

○越智委員 一つには色々な産業とか、働ける場が確保されるというのがあると思うんですけれども、やはり一つは教育というのは大きな魅力になる柱だし、もう一つは長野県などを見ても健康、ヘルシーというのが大きな柱になるし、長期的に見ても魅力のある町づくりの視点というのは、考えれば色々出てくるものがあるのではないかと思います。

○及川教育長 ありがとうございます。教育は教育で、今のことで考えていかなければならないこと、できることがあるのではないかとことを常々念頭に置きながら事業を進めていくということは必要なことですので、貴重なご意見だったかなと思います。ありがとうございます。

○及川教育長 他によろしいですか。

続きまして、(3)三浦市学校教育ビジョン地域協議会等について、報告をお願いします。

○増井教育総務課長 三浦市学校教育ビジョン地域協議会等について、前回定例会後の取り組みについてご報告申し上げます。

まず10月19日に岬陽小学校の保護者を対象にした説明会を開催いたしました。出席者は10名でございました。同じく10月21日に名向小学校の保護者を対象とした説明会を開催しました。出席者は7名でございました。

岬陽小学校の説明会では、広報や説明会の開催方法につきまして、もう少し参加しやすいような、分かりやすいようなものを心がけてほしいというお話もいただいたところです。その他岬陽小学校では、子どもが多く通う小学校が良いというのは分かっているけれども、もう少し具体的にここがいいというのが分からないとなかなか意見も出にくいのではというお話もございました。

名向小学校の保護者のご意見では、出席された方の中では、今の1クラス20名～30名前後の人数の規模で、十分良い教育をしていただいているので、単学級であっても、自宅から遠くなってしまうことを考えると、私たちは今のままでいいと思っていますよというご意見などをいただいたところでございます。現状に対しての肯定が強かったものですから、名向小よりもっと小さい学校同士が統合すればいいのではというご意見や、全市的に自由学区にしてしまって、そうすれば自然に小さな学校には通わなくなって、自然的に学校淘汰のようなものが行われるのではないかとか、そのようなご意見もございましたが、その辺りは少し教育委員会としては賛同しかねるようなものでございます。

いずれにつきましても、説明会についてはきめ細かく実施していきたいと思っております、11月には今現在決まっているところでは剣崎小学校と上宮田小学校、それと椿の御所幼稚園と油壺幼稚園での開催が決まっております。その他二葉保育園の園長先生にもご相談しております。

それから、地域協議会につきましては10月26日に三崎地区の2回目の協議会が済んでおります。その中で審議していただきました会議録や協議会ニュースの発行方法についてご賛同いただきました。協議会ニュースは小学校の保護者全員と、市内の幼稚園、保育園にもお願いをして配っていただくということが決定しております。これにつきましては会議終了後、2週間から3週間を目途に発行ということになるかと思っております。その後三崎地区では小規模校と、標準規模といわれる1学年2学級から3学級のメリットデメリットについてご議論いただきまして、委員からは複数学級があるといいのは分かっているんだけど、そうすると三浦の場合には地域から少し今よりも遠くなってしまう。その部分を地域と調整していくのが課題であるというのが言われたところでございます。

会議の中で、実際に学校としてはどう感じているんだ、それが聞きたいというようなご意見も委員からございまして、委員としてご出席いただいております校長先生、また教員の方から、やはり1学年に複数学級あるということが非常に意義のあることだというようなご意見をいただきまして、全体的にはやはり複数学級は必要なんだなというような理解が少し進んだということであったと考えております。

南下浦地区の協議会については本日夜に行いますので、また次回の定例会でご報告いたしたいと思っております。

以上で報告を終わります。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○石毛委員 岬陽小学校のPTAの方がご近所で、よく会ってお話を聞いたりしまして、説明会のお話も聞いたんですが、日程が平日夜だけだと保護者にとっては選択の余地が少なくなるので、例えば同じ学区の中で、名向小学校とか三崎小学校なども選択できてどちらでも行けますよということをしてもらえると非常に助かるというご意見をいただきまして、運営方法、説明会の仕方についてはどういう状況でしょうか。

○増井教育総務課長 今回、岬陽小学校につきましては平日の夜に行いました。PTAの会長さんにもご相談したんですけども、1回そこでやってみようというお話をいただきましてその

ような時間に行ったところです。会議の中でもやはり、限定した方が参加しやすいという方もいらっしゃるけれども、他でも聞けるということであれば都合に合わせて参加できるので、そういったことも可能だとこちらでは思っていたんですけれども、少し広報が足りなかったところもございまして、もっと積極的にそちらについては広報するですとか、そういった配慮が必要ではないかというご意見もいただきましたので、私どもとしても今後はそのようにしていきたいと思っております。

その次の名向小学校の時には、そういったご意見をいただいたものですから、マチコミメールの中には、お子さん連れでも結構ですとか、ご近所で違う小学校に通っている方でもご興味おありでしたらご参加いただけますというような文面を加えたところもございます。

○石毛委員     ありがとうございます。

○及川教育長     やってみてそういう意見も出てきますので、こちらもそういうご意見を受け止めながら、より良いものに変えていければと思っています。

○石毛委員     よろしくをお願いします。

○及川教育長     他によろしいですか。

それでは、次第6「その他の事業について」ですが、当面の間、会議時間の短縮を図ることもコロナ対策として求められておりますので説明を省略させていただきたいと思います。

資料については11ページ、12ページとなっておりますが、ご質問などございますか。

○及川教育長     よろしいでしょうか。

それでは、次第7「その他」に入りたいと思います。

事務局から何かありますか。

教育委員の皆さん何かございますか。

○石毛委員     前回の定例会の中でG I G Aスクール構想の件でお話があったと思いますが、個人的に色々見たところ、子どもさんたちにとってはきめ細やかな教育の手助けができるというのが1点と、校務の負担が軽減されるということで、その辺りの細かいレクチャーを次回教えていただけたらなと思います。三浦市の中で、自治体ごとにそれぞれの教育の仕方が可能であると聞いていますし、小中一貫教育の件もありますので、それを踏まえて来年度以降の活用方法など次回ぜひお願いします。

○増井教育総務課長     実は次回の定例教育委員会の後に総合教育会議をご予定いただいておりますが、そちらでの議題をG I G Aスクール構想や学校のICT化というものにしたいと思っておりますので、そちらでも最初にご説明をして、市長を交えてご議論いただければなと思っております。よろしくお願ひいたします。

○石毛委員     承知しました。

○及川教育長　その他よろしいでしょうか。

他にないようでしたら、以上で、「その他」を終了します。

○及川教育長　これをもちまして、令和2年10月三浦市教育委員会定例会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

このあと石崎教育委員の就任式がありますのでよろしく申し上げます。

---

◇ 午後2時52分 閉会 ◇

---